

2016.12

柳川・みやま消費生活センター / Consumer



古い灯油で石油ストーブを使うのはやめましょう

【事例】

石油ストーブを購入して2日後、消火しようとしたが操作つまみが上がらず、緊急消火ボタンも作動せず、新品と交換してもらった。しばらく使えたが、今度は消火できなくなり、販売店の店員に消火してもらった。店員からは、「昨シーズンの灯油を使ったことが原因ではないか」と言われた。(70歳代、女性)

【アドバイス】

灯油は、保管方法を誤ると日光や熱による変質、水や異種の油などの混入により「不良灯油」になることがあります。無色のため気付きにくく、そのまま使うと、異常燃焼や機器の故障につながります。保証期間内でもその修理代は保証対象外（有償）です。

事故を防ぐには、以下の点に注意してください。

- ①灯油はシーズン中に使い切りましょう。
- ②どうしても保管する場合は、色がなるべく濃い灯油専用容器に入れ、ふたをしっかり締めて日光の当たらない物置などに保管しましょう。
- ③長期保管した灯油は使用せず、ガソリンスタンドや販売店に相談して安全に廃棄してください。少量であれば、ほろ布に吸わせて可燃ごみの日に出せます。石油暖房機器の取扱説明書や本体にも注意喚起がありますのでご覧ください。

問い合わせは、柳川・みやま消費生活センター（☎76・1004）まで。

2017.1

柳川・みやま消費生活センター / Consumer

光回線を乗り換えるときは契約をよく確認して

【事例】

NTT西日本を名乗って「インターネット料金が安くなる」と電話があった。安いプランへ変更するだけだと思い、指示されるままに「転用承諾番号」を取得して担当者に伝えた。後日、知らない会社から請求書が届いた。身に覚えがなく問い合わせると、そこで初めて回線事業者が変わっていたことがわかった。解約を申し出ると、違約金が発生すると言われた。

【アドバイス】

NTT西日本が自社の光回線を他の事業者に卸売りすることを「光卸」、卸売りを受けた事業者がサービスを提供することを「光コラボレーション（光コラボ）」、NTTから他社へ乗り換えることを「転用」と言います。既に光回線を契約している場合、NTTから取得した

「転用承諾番号」を光コラボ事業者に伝えるだけで、工事なしで簡単に手続きが完了します。「安くなる」などの勧誘だけですぐ契約せずに、契約先、契約内容をよく確認してから契約するようにしましょう。

また、後日送られてくる契約内容を記した書面には、必ずしっかりと目を通してください。書面を受け取って8日以内であれば、契約を解除することができます。8日を過ぎていた場合も、解除できる場合があるので、できるだけ早く消費生活センターに相談してください。

問い合わせは、柳川・みやま消費生活センター（☎76・1004）まで。

